

早生の成熟期は早まっています。刈り遅れに注意！

### 1 適期収穫

- ・早生の出穂後の連続高温で早生の成熟期が早まっています。収穫適期のめやすを参考に作業計画を立て準備を進めましょう。
- ・収穫適期は籾の黄化粒の割合が85～90%に達したことを必ず確認して判断しましょう。

収穫適期のめやす(8月19日現在 8/19以降の気温は平年値を適用)

品 種	出穂期 ※1	収穫適期となる出穂後積算温度 °C ※2	収穫適期
新潟次郎 ※3	7月16日～18日	1000	8月22日～24日
五百万石	7月16日～18日	925	8月19日～21日
つきあかり	7月16日～18日	1000	8月22日～24日
わたぼうし	7月17日～19日	925	8月20日～22日
ゆきん子舞	7月18日～20日	925	8月21日～23日
こしいぶき	7月20日～22日	925	8月23日～25日
こがねもち	7月30日～8月1日	950	9月3日～6日
コシヒカリ	7月31日～8月3日	950	9月5日～8日

※1 5月連休植えを想定した出穂期 ※2 高温登熟年の積算温度を適用

※3 飼料用米のため、通常年の積算気温を適用

### 2 水管理の徹底

- ・出穂期25日後(可能な場合は30日後)まで飽水管理を徹底しましょう。

#### フェーン対応

- フェーンが来る前に、3～4cmに入水
- フェーンが過ぎたら、落水

